

平成29年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	桜環境センター余熱体験施設
(2)施設概要	<p>①所在地           さいたま市桜区新開4丁目2番1号</p> <p>②施設の設置目的   桜環境センターで廃棄物を焼却した際に発生する熱エネルギーの有効な利用状況を体験でき、市民の健康の維持及び推進を図る場として、余熱体験施設を設置。</p> <p>③施設の概要       大浴場、岩盤浴、ウォーキングプール、トレーニングルーム、娯楽室、レストラン</p>
(3)指定管理者	株式会社エコパークさいたま
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成27年4月1日～平成42年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成27年度 216,875千円、平成28年度 216,875千円、平成29年度 216,875千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 340,904人(前年度334,042人)</li> <li>・稼働率—%(前年度—%)</li> </ul> <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大浴場</li> <li>・岩盤浴</li> <li>・ウォーキングプール</li> <li>・トレーニングルーム</li> <li>・娯楽室</li> <li>・レストラン</li> </ul> <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・余熱体験施設の運営及び清掃</li> </ul>
(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料 216,875千円   (前年度216,875千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費           101,832千円   (前年度101,623千円)</li> <li>・事務費           9,112千円     (前年度9,001千円)</li> <li>・施設管理費   10,521千円   (前年度10,820千円)</li> <li>・事業費           27,763千円   (前年度27,663千円)</li> <li>・光熱水費       52,215千円   (前年度52,115千円)</li> </ul>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	定期アンケートのご意見に対する回答を館内に毎月館内に掲示しています。
(8)その他	

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
レストラン期間限定メニューの投入	レストランメニューにおいて季節感と利用者に飽きを感じさせないよう、春・夏・秋・冬の季節限定メニューを年4回提供しました。
施設利用サービスの見直し	娯楽室において健康増進と交流を目的に麻雀セットの貸し出しを行い、稼働率と利用者人数が前年度より向上しました(利用率21%、増人数11%増)。マッサージルームにおいて鍼治療を1月から開始し、利用件数はまだ少ないものの前年に比べて利用者が16%向上しました。
サービスデーの実施	年2回、物販の割引、岩盤浴利用料金の割引、レストラン限定メニューの提供により利用者サービスを行いました。また、カラオケ大会やスタジオプログラム参加者による催事を実施し、利用者活躍の場を提供いたしました。

## 3. 評価

### (1) 指定管理者による評価

平成29年度は入館者数が前年度より年間約7,000名上回る34万人を超え、混雑及び利用者マナーの対応について皆様のご意見を伺いながら更なるサービス向上に努めました。具体的には館内放送や館内サインの見直し、職員巡回の頻度を増やすことによる早期対応に努め、円滑に施設運営を行なうことができました。利用者サービスにつきましては、スタジオプログラムの内容を見直すことで年間10,406名(前年8,383名)と多くの参加者にご参加いただき、娯楽室においては麻雀セットの貸し出し開始により年間17,517名(前年15,718名)の方にご利用いただき、いずれも前年度を上回る結果となりました。また、新たな取り組みとしては、イベント時に「ホットヨガ」を実施し、マッサージルームでは「鍼治療」を開始致しました。安全管理対策としましては、前年度に引き続きヒートショックなど体調不良者への対応教育として普通救命講習を実施し新規採用者に対しても教育を行い、また、職員が応急手当を指導できる資格を取得するなど日常的な対応強化と教育環境を整備することができました。今

後も増加していく利用者に対応するため、混雑対応、清掃、安全管理体制を強化して参ります。

### (2) さいたま市の評価(評価担当課: 環境局施設部環境施設管理課)

#### 総合評価 (B) ※A~D

- ・館内放送・館内サインを見直し、職員巡回頻度の増加による混雑時の対応や利用者マナーの周知。
- ・スタジオプログラムの内容、娯楽室利用方法の見直しや新規取組として「ホットヨガ」、「鍼治療」の実施による利用者の増加。
- ・従業員に対する「普通救命講習」の実施、応急手当資格を取得するための教育環境の整備。

以上のことから、市民への利用促進、適正な維持管理における成果があったと評価できる。

### (3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

稼働から3年目となり、利用者等からの様々な意見・要望等に対し、サービスの向上により利用者数は増加している。

今後も、これまで以上のサービスの提供及び安心、安全な管理運営が必要であり、適切なモニタリングを行い必要な指導をしていく。